

平成30年度第2回山口県県民活動審議会の概要

1 開催日時・場所

平成30年9月13日（木）13:30～15:00 山口県庁共用第3会議室

2 出席者

委員 大田委員、沖村委員、岸田委員、辻委員、畑委員、速水委員、
弘田委員、山本委員、渡邊委員

※ 欠席委員：河向委員、横山委員

県（事務局） 佐伯環境生活部長、藏藤県民生活課長、
県民活動推進班 伊藤班長、金本主査、重村主任、三輪主事
やまぐち県民活動支援センター 伊藤センター長

3 概要

（1）会議概要

「山口県県民活動促進基本計画」の第3次改定に係るポイント（素案に対する審議会委員の意見及びパブリック・コメントへの対応等）を説明し、答申案について意見交換を行った。

なお、答申案の記述内容を見直す必要が生じたため、会長一任の上、後日の答申となった。（※平成30年版県民活動白書（案）については意見なし）

（2）主な意見

<県民活動の定義と役割等について>

- 「ボランティア活動」や「NPO活動」はなじみがあるが、「県民活動」という言葉はイメージしにくいので、分かりやすく周知・PRしてほしい。
- 「地域社会の活性化」という県民活動の役割について、子どもたちを意識した記述を加えてほしい。

<県民活動団体と多様な主体との協働の推進について>

- コーディネートは様々な場面で必要となり、その場面に応じたコーディネート
の姿があると思われるので、コーディネート機能の強化のみならず、その研究にも取り組んでほしい。

<その他>

- 人口規模が小さい市町における県民活動の活発化には地域コミュニティとの連携が大事。地元自治会や県民活動団体が参加した情報交換の場がほしい。
- 概要版は、県民活動を分かりやすく紹介したものとしてほしい。